



かわい



横浜市立川井小学校
校長 藤田 優

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

～明けましておめでとうございます～

新年明けましておめでとうございます。平成30年戌年がスタートしました。本校では、これまで「かんどう・わくわく・いきいき」を合言葉に教育活動を進めてきました。その実現のためには、子どもたち一人ひとりに居場所のある明るい学校であることが大事と考えています。昨年に引き続き、保護者・地域の皆様のおかげで支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

「節目をしっかりと感じるリズムを」

商店街のシャッターは見渡す限り軒並みしまっています。人波もほとんどなく、厳寒の澄み切った空気があたりを包んでいて、改めて正月を迎えたことを肌に感じます。子どもの頃の光景です。それがいつの間にか、年中無休で当たり前の世の中になっていきました。徐々に皆の中に浸透していったわけですが、それとともに生活の中の季節感もなくなっていきました。

ところがここにきて正月の元旦は休業する、もしくは3日まではお休みにするといった会社が増えていくという報道がありました。よく行くスーパーにも張り紙があり、1月3日まで休みとあるのを見て、何かほっとしました。何で安堵感を抱いたのだらうと振り返ったときに、私たちの生活のリズムと季節感との間のずれに改めて気づきました。せめて年始の正月くらい、どうしても仕方のない業種以外は、静粛にその節目の中に浸ってくれたらよいのという感覚です。休業していくのは昨今テーマとなっている働き方改革などの流れを受けてのものだと思われそうですが、労働生産性からの要請はもとより、季節ごとの節目が私たちの生活の中にしっかりと戻ってくる点からも、この流れがさらに強くなってほしいと感じました。

「まちに ひとに」

今年度は新しい教育課程の具現化に向けて、かわいっ子の「かんどう・わくわく・いきいき」の姿を見直す年となります。学校の教育活動は季節ごとの生活としっかりと結びついてカリキュラムが組まれています。さらに広く地域とつながり、子どもたちの実生活と密着したものにしていけることがテーマとなります。その上でも季節感や季節ごとの行事などの節目といったものは大事にしていかなければなりません。これからも子どもたちの健やかな成長のために工夫・改善を加えながら教育活動に取り組んでいきたいと思っております。これからのご支援、ご協力もよろしくお願い申し上げます。

1年 川井宿保育園との交流会

川井小学校では、川井宿保育園との交流を通して学習を行っています。1回目は9月に、2回目は11月に行いました。

【1回目】

- ① はじめのことば
- ② フルーツバスケット
- ③ 給食の準備・いただきます
- ④ 給食を一緒に食べよう
- ⑤ ごちそうさま・おわりのことば

レベルアップ!



【2回目】

- ① はじめのことば
- ② 歌の発表「9ばんめの大工」
- ③ ゲームで遊ぼう
- ④ 感想
- ⑤ おわりのことば

【2回目の様子】

1回目の交流会との違いとして、子供たちに会の役割の分担をしました。自分たちでやってみたいという自我の伸長を感じました。司会、はじめのことば、歌の説明、おわりのことばは、子供たちが行いました。事前の練習からも、みんなのやる気を感じました。

ゲームでは、じゃんけんゲームを行いました。一人3枚のカードを



持ち、相手を見つけてじゃんけんをする、勝ったら1枚もらう、といった園児

も参加できるゲームです。自分から相手を見つけて声をかけることができるので、ゲームをきっかけに多くの子と交流することができました。1年生にとっても、園児にとっても楽しい交流会となりました。



2年 さつまいもパーティー

自分たちで育てたサツマイモでスイートポテトを作り、おいしくいただきました。

お手伝いいただいた保護者の皆さまありがとうございました。



さつまいもを切ろうとしたら、すごくかたかったけれど、大人といっしょにやると切れました。さつまいものあじは、あまくておいしかったです。家でもさつまいもがあったら作りたいです。

おいもパーティーができてうれしかったです。さつまいもはおいしかったです。またそだてて食べたいです。家でも作ってみたいです。

3年 ケアフラゲでの交流

12月にデイサービス利用者と2度目の交流を行いました。11月の交流を生かし、工夫しようとする姿が見られました。

すごろくのステージを長くしたら、ゴールできなくなって、景品がもらえないので、ステージを短くしました。高齢者の方がゴールして景品をもらったとき、嬉しそうだなと感じました。

高齢者の皆さんと楽しくトランプをするために、景品やカード置きを作りました。高齢者の皆さんが楽しそうに交流してくれて嬉しかったです。



6年 スーラシア点灯式・旭せんきょフォーラム

11月24日、よこはま動物園ズーラシアで、クリスマスの点灯式が行われました。練習してきた成果を発揮し、動物にちなんだ曲や、クリスマスらしい曲を披露しました。拍手でいっぱいになりました。

12月20日には、社会科の授業の一環として、選挙体験を行いました。学校図書館に入れる本は何かがよいか考え、真剣に選挙に取り組む姿が見られました。

18才にならないとできない選挙は、はじめは簡単だと思っていました。でもやってみると、だれに投票するかとても悩みました。このことを感じさせてくれた今日の選挙の体験は、とても貴重なものだと思います。18才になる6年後が、とても楽しみにになりました。

ズーラシア点灯式で、今まで努力してきた練習を生かして楽しく披露することができました。有名な動物園で、合奏できることはめったにないと思いました。また、このメンバーと一緒に演奏できるのも最後だったので、いい経験になりました。

